

自然の家だより

令和6年9月24日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団）

岐阜市山県北野 2081 番地 Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933

URL : <https://gikyobun.or.jp/gishizen/> Email : gishizen@he.mirai.ne.jp

こんかい しぜん いえ くら うつく
 今回の自然の家だよりでは、黒く美しい
 はね も
 翅を持つトンボ、ハグロトンボについてご
 しょうかい
 紹介します！

かわ みずべ み
 ハグロトンボは、川などの水辺でよく見
 られるトンボです。岐阜市少年自然の家の
 ぎふししょうねんしぜん いえ
 ある三輪北地区の山中でも、観察すること
 みわたたく さんちゆう かんさつ
 ができます。見かけたら自然の家だよりを
 み しぜん いえ
 参考に観察してみてくださいね！



ハグロトンボの基本情報



和名

ハグロトンボ（漢字：羽黒蜻蛉）

生物分類

トンボ目 > 均翅亜目 > カワトンボ科 > ハグロトンボ属

観察条件

みずくさ しげ おだ みずべ はやし おお かんさつ
 水草が茂る穏やかな水辺と林のそばで多く観察できます。
 せいちゆう がつ がつごろ ようちゆう すいちゆう ねんでいど
 成虫は6月～10月頃、幼虫（ヤゴ）は、水中で1年程度
 かんさつ がつ がつごろ うか
 観察でき、5月～6月頃に羽化します。



ハグロトンボの特徴

おな みじか に ひかく
 ハグロトンボと同じく身近なトンボ「シオカラトンボ」や、ハグロトンボによく似た「アオハダトンボ」と比較しながら、
 とくちゆう しょうかい
 ハグロトンボの特徴をご紹介します！

翅

- シオカラトンボの翅には縁紋がありますが、ハグロトンボにはありません。
- ハグロトンボの翅は全体的に黒い色をしています。
- ハグロトンボの翅には四角室があります。
- 翅の形は全体的に細長く、丸みが小さい形です。



▲シオカラトンボ（♀）

しかくしつ
 四角室



▲ハグロトンボ（♀）

はね ぜんたいてき くら えんもん
 翅は全体的に黒く、縁紋がない



▲ハグロトンボ（♂）

ハグロトンボ

アオハダトンボ

丸みが小さい

丸みがある

うご ちよう ま と ちい おと
 動き 蝶のようにヒラヒラ・パタパタと舞うように飛びます。飛ぶときに「パタタタ…」と小さい音がします。

オスとメスの違い

- オスは腹がメタリックグリーンで、金属のような光沢があります。
- メスは全体的に黒に近い茶色でオスのような光沢はなく、地味な色をしています。



▲ハグロトンボ（♀）



▲ハグロトンボ（♂）